

# 「健康徳島21」 進捗状況について

徳島県保健福祉部健康づくり課

## 健康徳島21

～「生涯健康とくしま」を目指して～

－2018年改定版－ 計画期間：平成30年度から令和5年度まで

<基本理念>

すべての県民が共に支え合い、心身ともに健康で幸せに暮らせる徳島づくり

<5つの方向性>

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

生活習慣病の  
発症予防と重症化予防

社会生活を営むために  
必要な機能の維持・向上

健康を支え、守るための  
社会環境の整備

生活習慣及び社会環境の改善

栄養・食生活

身体活動・運動

休養

飲酒

喫煙

歯・口腔の健康



10年後を見据えた「県民健康づくり運動」の加速化を図る！

# ① がん対策の取組状況について

## (1) 現状及び施策の方向性

- がんは、本県の年間死亡者数の内の死因『第1位』  
※令和2年における徳島県のがんによる死亡者は2,446人  
人口10万人あたりの75歳未満年齢調整死亡率は70.7
- がん検診受診率の向上による『早期発見・早期治療』の促進が必要
- がん検診受診啓発や県民のニーズを踏まえたがん検診を受診しやすい環境整備を図る必要

# ① がん対策の取組状況について

## (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

### がん検診受診促進企業連携事業

「徳島県がん検診受診促進事業所」の募集  
※登録事業所数 53企業・団体 (R4.4.1現在)



### イベント等による検診普及啓発

#### 朝日新聞へ寄稿



令和4年9月1日  
朝日新聞 (第19面)  
ピンクリボンイベント



#### リレー・フォー・ライフ・ ジャパン2022とくしまへ 参加



令和4年10月21日  
徳島新聞 (第26面)

#### こころに響け! がん検診メッセージ事業



生徒から両親や家族などの「大切な人」に対して、がん検診の受診を勧めるメッセージカードを作成し、受診を呼びかける。

#### がん対策センター



がんに関する御相談は  
☎ 088-634-6442  
平日:月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

相談窓口を設置するとともに、ホームページ・新聞への記事の掲載等により、がんに関する正しい知識の情報を発信。

## ① がん対策の取組状況について

### 「あなたと 家族を守る がん検診」

(がん検診受診促進プロモーション動画 15秒ver.)

 徳島県

がんになって  
一番に考えたことは？

4

## ① がん対策の取組状況について

### (3) 課題

- がん検診受診を促進するため、SNSや動画配信サイトなど、ターゲット層に併せた多様な媒体による啓発が必要
- がん患者の3分の1は就労世代、事業所側の「がん」に関する理解が必要
- コロナ禍によるがん検診の受診率の低下
- 県民のニーズを踏まえた受診しやすい環境整備が必要

### (4) 令和5年度の主な取組予定

- がん検診の普及啓発について継続的に取り組む。
- 他自治体のがん検診受診率向上の効果が認められた施策（受診奨励・再奨励など）について、積極的に取り入れる。
- 企業との連携を強化し、より効果的な啓発に取り組む。

5

## ② 循環器病対策の取組状況について

### (1) 現状及び施策の方向性

- 脳卒中、心臓病その他の循環器病は、本県はもとより、全国でも主要な死亡原因であるとともに、介護が必要となる主な原因である。
- 循環器病は遺伝的素因をベースに、生活習慣が重なり発症する生活習慣病の合併症である。回復後も、再発や増悪を繰り返すことがあることから、「急性期」・「回復期」・「慢性期」・「在宅医療」・「介護期」に至るまでシームレスな医療、介護体制の整備が必要。
- 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病にかかる対策に関する基本法」が令和元年12月に施行。令和2年10月には、基本的な施策の方向性である「循環器病対策基本計画」を策定。
- 県は、令和3年10月に「健康寿命の延伸」、「脳血管疾患・心疾患による年齢調整死亡率の減少」を全体目標とした「徳島県循環器病対策推進計画」を策定し、各種事業を推進。

6

## ② 循環器病対策の取組状況について

### (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

#### 産学官連携協定の取組み

- 令和4年5月テレビCM、Youtube広告等による啓発
- 徳島新聞へ座談会記事の掲載
- 県民意識調査の実施



#### 徳島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置

- 県と連携し、本県の循環器病対策の核として患者支援の向上を図るため設置。  
(国モデル事業により全国で10都道府県12施設選定)
- 「正しい知識の普及啓発」「保健・医療及び福祉にかかるサービスの提要体制充実」「循環器病の研究推進」を3本柱とし、総合的な支援に関わる施策を推進。



7

## ② 循環器病対策の取組状況について

### (3) 課題

- 循環器病は回復後も、再発や増悪を繰り返すことがあるため、QOLの低下や医療費の増大に繋がる。
- 生活習慣の改善等により循環器病発症リスクを低減するとともに、早期発見により、早期受診・治療に繋げていくため、病気に対する県民の正しい理解を促進する必要がある。
- 疾患の発症予防や再発予防については、生活習慣の改善等に根気強く取り組む必要があり、関係機関との連携をより一層密にし取組を進めることが重要。

8

## ② 循環器病対策の取組状況について

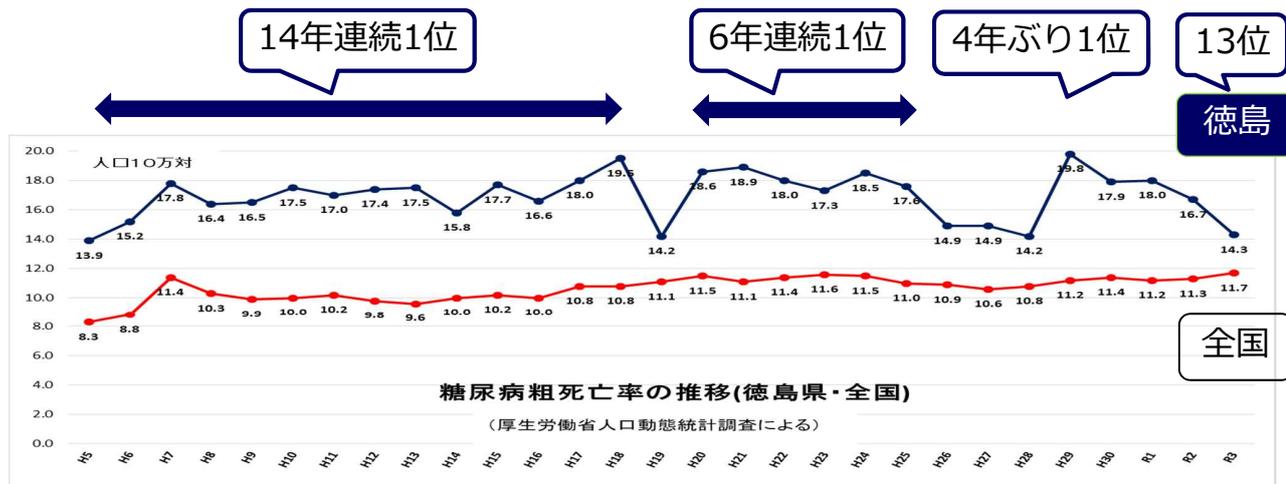
### (4) 令和5年度の主な取組予定

- 「徳島県循環器病対策推進計画」の見直し
- 循環器病対策について、脳卒中・心臓病等総合支援センターをはじめとする関係機関と連携しながら、引き続き取り組んでいく。
  - ・ 住民に向けた疾患啓発等の正しい知識の普及啓発
  - ・ 関係機関と連携し、医療連携体制の充実を図る。
  - ・ 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業の支援

9

### ③ 糖尿病対策の取組状況について

#### (1) 現状及び施策の方向性



- 行政のみならず、県民全体で取り組む必要があるため、「みんなでつくろう！健康とくしま県民会議」を推進母体とし、県民総ぐるみによる「健康とくしま運動」を展開。
- 糖尿病死亡率は、依然として高い水準で推移しているため、根気強い対策が必要であり、これまでの取組を一層強化するとともに、ターゲットを絞った対策なども検討し、関係者や県民と一体となって推進。

10

### ③ 糖尿病対策の取組状況について

#### (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

##### 発症予防①

- とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」を活用し、市町村、保険者、協賛事業者と連携することで、「健康経営」をはじめ「オール徳島」で健康づくりを推進



##### 【テクとく】

- 「働き盛り世代」や「健康無関心層」をターゲットとして、健康づくりへの意識向上を図ることを目的としたスマートフォン用アプリ
- 「歩数」や「体重・野菜摂取量の入力」、「健康づくりイベントへの参加」などに対しポイントを付与し、ポイントに応じた「店舗での特典」や「賞品への応募」が可能  
※登録者数 26,234人 (R5.2末)



11

### ③ 糖尿病対策の取組状況について



セブン-イレブン・ジャパンとの取組



- 徳島県と包括業務提携を締結している株式会社セブン-イレブン・ジャパンと協働で健康づくりに取り組んでいる。

➔ 野菜たっぷり商品の共同開発・「テクとく」の普及啓発により、**食と運動の両面から**県民の健康増進をサポート

**第1弾**



1日の野菜摂取目標量350gの1/2(約175g)以上の野菜

**第2弾**



商品に貼付しアプリを普及

**第3弾**



野菜1皿分の目安である70g以上の野菜

**第4弾**



店舗にてPOP・チラシで野菜摂取を啓発





徳島県 × セブン-イレブン

### ③ 糖尿病対策の取組状況について

#### 重症化予防

- 糖尿病連携手帳の普及促進

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
活用医療機関数	136	160	181	202	226	225	235	243	253



- 糖尿病連携手帳の活用状況調査の実施
- 糖尿病療養者の治療中断の防止及び糖尿病性腎症の予防推進
  - ・ 「県医師会」「県医師会糖尿病対策班」「県保険者協議会」「県」の4者策定の「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」による取組の推進
  - ・ 「CKD予防連携手帳」を活用した普及啓発



#### 環境整備

- 「健康とくしま応援団」の募集・登録・周知

## ③ 糖尿病対策の取組状況について

### (3) 課題

- コロナ禍による生活不活化が長期間に及び、受診控えによる治療中断や食生活の乱れ及び運動する機会の減少等が懸念されることから、健康や治療に関する正しい知識や情報などを積極的かつ効果的に発信することが必要。
- 健康無関心層及び働き盛り世代が、自然と健康づくりに取り組む環境づくりが必要。
- 糖尿病による死亡率は改善傾向にあるが、関係者や県民とともに一体となって継続的に取り組むことが必要。

14

## ③ 糖尿病対策の取組状況について

### (4) 令和5年度の主な取組予定

- 糖尿病の発症及び重症化予防について、関係機関と連携しながら、引き続き取り組む。
- とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」を活用し、市町村や保険者、事業所等と連携した「働き盛り世代」や「健康無関心層」へのアプローチの推進
- 医師会、栄養士会、市町村等と連携した糖尿病性腎症による新規透析導入患者及び治療中断者の減少を図るための重症化予防対策
- 糖尿病連携手帳及びCKD予防連携手帳の効果的な活用による重症化予防の実施

15

## ④ 栄養・食生活対策の取組状況について

### (1) 現状及び施策の方向性



- 食生活は社会環境・生活環境の変化に伴って著しく変化しており、野菜摂取不足や朝食の欠食率の増加などは、個人の価値観やライフスタイルの変化に伴って顕著になってきた健康課題である。
- これらの健康課題を改善するため、食環境・生活環境の変化を捉えて、個人の食生活と地域の食環境を改善する両者の視点に立った対策として、「正しい食情報の発信」と「健康的な食品・食事をとりやすい環境」を支援するための取組を推進している。



16

## ④ 栄養・食生活対策の取組状況について

### (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

#### 野菜摂取量アップ推進に向けた取組

- 正しい情報の提供や野菜料理の普及
- 4課（健康づくり課，体育健康安全課，もうかるブランド推進課，長寿いきがい課）合同のレシピコンクール及びその入賞作品の商品化
- とくしま野菜週間における集中的な普及啓発
- とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」を活用した啓発



R4商品化  
「夏野菜の味噌チーズ焼き」

#### 県民健康栄養調査の実施

- 健康徳島21等各種計画の評価のためのデータ，糖尿病や健康・栄養に関する現状を把握



17

## ④ 栄養・食生活対策の取組状況について

### 飲食店等と連携した食環境整備の充実

- 「健康づくり推奨店」や「健康とくしま応援団（野菜摂取量アップ対策）」に登録する飲食店等の普及拡大



### 食生活改善推進員との連携

- 食生活改善推進員（地域の食生活改善ボランティア）の指導育成・活動の支援



### 給食施設における栄養管理の充実

- 給食施設の給食並びに栄養管理に関する状況調査の実施
- 個別指導（巡回指導含む）、集団指導、給食施設関係組織の育成指導

18

## ④ 栄養・食生活対策の取組状況について

### (3) 課題

- 県民健康栄養調査の結果より、若い世代の食行動（朝食の欠食、野菜摂取量不足等）に課題がある。
- 正しい食情報を持つことにより行動変容が図られるが、健康無関心層への介入が難しい。



### (4) 令和5年度の主な取組予定

- 関係機関・団体等と連携し、正しい食情報の発信と健康的な食品・食事を摂りやすい環境を整備するための取り組みを、特に働き世代を中心に、更に充実強化する。
- 県民健康栄養調査のデータ分析を行い、課題を抽出し、新たな施策の実施へと結びつける。
- CKD対策と連携し、減塩対策に注力する。



19

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### (1) 現状及び施策の方向性

- 身体活動は、生活習慣病の予防のほか、社会生活機能の維持及び向上並びに生活の質の向上の観点から重要であり、歩数の不足及び減少は肥満や生活習慣病の危険因子及び高齢者の自立度低下や要介護の危険因子となる健康課題である。
- 糖尿病死亡率が依然として高く推移している原因の一つとして、運動不足が挙げられている。
- 本県では、関係機関や関係団体と連携を図りながら、ライフステージに応じた運動習慣の定着及び運動不足の解消のため、県民が運動しやすい環境づくりに取り組んでいる。

20

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

#### 関係機関との連携

- 「プラス1000歩県民運動」への参画  
「プラス1000歩!あわーチャレンジ!!ダイアリー」の普及  
※実施主体 徳島県医師会
- みんなでつくろう!健康とくしま県民運動ウォーキングステーション  
自由参加・自由歩行型のウォーキングステーションを設置  
※実施主体 特定非営利活動法人徳島県ウォーキング協会
- ブルーライト・ウォーキングの開催  
世界糖尿病デー(11/14)に合わせ、ブルーライトアップされた阿波踊り会館までのウォーキングを開催  
※委託先 特定非営利活動法人徳島県ウォーキング協会



【ブルーライト・ウォーキング参加者数】

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
参加者数(人)	168	160	160	204	213	296	236	103

21

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### 運動を始めるきっかけづくり

- 阿波踊り体操を活用した健康づくりの推進  
HPや各種メディア、健康づくりイベントを通じて普及
- とくしま健康ポイントアプリ「テクとく」の活用  
日々の歩数や健康イベントへの参加をポイント化
  - ・ 働き盛り世代を対象とした  
「とくしまウォークビズ選手権（職場対抗歩数競争）」の開催  
【とくしまウォークビズ選手権参加グループ数と参加者数】
- 子ども及びその親（保護者）を対象とした  
「親子でチャレンジ！テクとくなぞときツアー」の開催
- 市町村単位のチームで歩数を競う「市町村対抗戦」の開催



	第1回 (R2.7)	第2回 (R2.12)	第3回 (R3.5)	第4回 (R3.12)	第5回 (R4.6)	第6回 (R5.2)
グループ数	50	52	78	75	56	123
参加者数(人)	488	478	540	614	483	1,014

22

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### 気軽に運動しやすい環境づくり

- 健康とくしま“ウォーキング”事業の実施  
県策定のウォーキングマップ等を活用した市町村や団体が実施するウォーキング大会を登録し、参加者を顕彰



【健康とくしま“ウォーキング”事業大会数と参加者数】

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
大会数	27	30	28	29	24	25	24
参加者数(人)	2,500	2,655	2,643	2,592	1,372	1,562	1,289

### ライフステージに合わせた取組

#### 【働き盛り世代】

- 歩きやすい靴や服装で通勤や勤務を推奨する  
「とくしまウォークビズ」の推進

#### 【シニア世代】

- 高齢者施設と連携した「シニアフィットネス教室（運動教室）」の開催



23

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### (3) 課題

- ウォーキング大会等への参加者が固定化している傾向があり、新規参加者の獲得に向けた効果的な周知や関係機関との連携強化が必要。
- ライフステージに応じた運動習慣定着に向けたアプローチが必要。
- コロナ禍における運動不足や生活習慣病の発症が課題となる中、運動に取り組みやすい環境づくりを展開する必要がある。

24

## ⑤ 身体活動・運動対策の取組状況について

### (4) 令和5年度の主な取組予定

- 健康ポイントアプリ「テクとく」を活用したイベントの開催やアプリの機能改修により、利用者の拡大及び運動習慣の定着を図る。
- 阿波踊り体操やシニアフィットネス教室の開催により「地域のつながり」や「健康にぎわいの場」を創出し、生活習慣病の予防に加え、社会生活機能の維持・向上並びに生活の質の向上を図る。

25

## ⑥ 喫煙・COPD対策の取組状況について

### (1) 現状及び施策の方向性

- 本県のCOPD（慢性閉塞性肺疾患）死亡率は高い水準で推移しており、令和2年及び令和3年は全国ワースト1位が続いている状況であることから、COPDの認知度を高めるとともに正しい知識を普及することにより、予防・早期発見・早期治療を促し、死亡率を低下させる必要がある。

【COPDによる死亡率の推移（人口10万対）】

	H30	R1	R2	R3
徳島県	23.1	20.3	19.9	21.8
全国順位	ワースト2位	ワースト3位	ワースト1位	ワースト1位

- 喫煙や受動喫煙による健康への様々な悪影響が懸念されており、未成年者への防煙教育、禁煙を希望する人に対する禁煙支援に加え、令和2年4月に全面施行された「健康増進法の一部を改正する法律」に基づく受動喫煙防止対策を推進。

26

## ⑥ 喫煙・COPD対策の取組状況について

### (2) 令和4年度の主な取組内容と進捗状況

#### COPD認知度向上のための取組

- ポスター・チラシ等の配布・公共施設での掲示
- 「徳島ビジネスチャレンジメッセ」における事業主を含めた働き盛り世代への啓発活動
- 「世界COPDデー」に合わせた普及啓発



#### 防煙教育の実施

- 小・中・高校における啓発教育
- 高校文化祭やイベントでの知識の普及・啓発



27

## ⑥ 喫煙・COPD対策の取組状況について

### 喫煙対策の実施

- 世界禁煙デー（5/31）に合わせた禁煙ポスターの掲示
- 啓発ポスター・パネル掲示，パンフレット等啓発資材の配布
- 禁煙支援医療機関の情報提供による禁煙支援  
※R4.2現在175機関



### 受動喫煙の防止

- 「禁煙宣言事業所」の登録促進  
※R5.2現在 計1,214事業所  
敷地内禁煙 430事業所 建物内禁煙 784事業所
- 改正健康増進法に基づく、「望まない受動喫煙」防止の推進  
(ホームページ等による情報発信，パンフレットやグッズ配布)



28

## ⑥ 喫煙・COPD対策の取組状況について

### (3) 課題

- 病気自体の認知度を高め，早期に発見し，早期受診・早期治療につなげていくため，予防や治療に関する正しい理解を促進する必要がある。
- 未成年からの喫煙は健康への影響が大きく，かつ成人期を通じた喫煙の継続に繋がりやすいことから，早い段階から喫煙による健康被害等を理解する必要がある。
- 喫煙は母体や胎児の発育に対する悪影響が懸念されることから，受動喫煙を含め，妊婦を取り巻く全ての喫煙をなくすための対策が必要。

### (4) 令和5年度の主な取組予定

- COPDに関する正しい知識を促進するため，屋外広告等を活用した更なる普及啓発を実施するとともに，早期発見・早期治療につなげる。
- 健康とくしま応援団（禁煙宣言事業所）の登録促進など，企業の健康経営を推進する。
- 引き続き，未成年者への啓発及び「望まない受動喫煙」の防止に取り組む。

29

# 1 健康徳島21(2018年改定版) 目標項目

分野	目標項目	対象	ベースライン (H22)	改定時 (H28)	現状値 (最新値)	目標値 (R5)	データソース	
<b>1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現に関する目標</b>								
健康寿命	① 健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性	69.90年	71.34年 (H28)	72.13年 (R1)	「平均寿命」と「健康寿命」の差の縮小	国民生活基礎調査を基に算出 (3年毎の大規模調査)	
		女性	72.73年	74.04年 (H28)	75.03年 (R1)			
<b>2 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底に関する目標</b>								
がん	① 75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(人口10万対)	総数	88.3 (H17)	73.3 (H28)	66.3 (R3)	減少	国立がん研究センター・がん対策情報センター	
	② がん検診受診率の向上							
	ア) 胃がん	総数 (40～69歳)	24.4%	34.8%	※44.6% (R1)	※50.0%	国民生活基礎調査 ○胃・肺・大腸・乳がん:40～69歳 ○子宮がん:20～69歳 ※2年以内に受診している者の受診率	
	イ) 肺がん	総数 (40～69歳)	19.6%	41.2%	46.0% (R1)	50.0%		
	ウ) 大腸がん	総数 (40～69歳)	18.7%	33.5%	37.5% (R1)	50.0%		
	エ) 乳がん	総数 (40～69歳)	21.0% ※36.4%	33.8% ※41.3%	※44.5% (R1)	※50.0%		
	オ) 子宮がん	総数 (20～69歳)	21.9% ※36.4%	31.1% ※39.0%	※43.2% (R1)	※50.0%		
	③ 職域における受診促進のための環境整備							
	「徳島県がん検診受診促進事業所」の増加	事業所	-	39事業所 (H29.10)	53事業所 (R4.4)	増加	健康づくり課による把握	
	循環器疾患	① 脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)	男性	45.7	40.3 (H27)	31.5 (R3)	15%減少 (H22との比較)	人口動態統計
女性			24.1	20.1 (H27)	15.1 (R3)	15%減少 (H22との比較)		
② 虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)		男性	28.2	18.8 (H27)	27.8 (R3)	15%減少 (H22との比較)	人口動態統計	
		女性	10.8	7.4 (H27)	7.3 (R3)	15%減少 (H22との比較)		
③ 高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下)		男性 (40～89歳)	140mmHg	134mmHg	-	134mmHg	県民健康栄養調査	
		女性 (40～89歳)	136mmHg	129mmHg	-	129mmHg		
④ 脂質異常症の減少								
ア) 総コレステロール240mg/dl以上		男性 (40～79歳)	12.4%	14.2%	-	9.0%	県民健康栄養調査	
		女性 (40～79歳)	16.2%	14.6%	-	12.0%		
イ) LDLコレステロール160mg/dl以上		男性 (40～79歳)	8.3%	10.6%	-	6.2%	県民健康栄養調査	
	女性 (40～79歳)	9.9%	12.5%	-	7.4%			
⑤ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群推計数の減少	総数 (40～74歳)	13.4万人	11.0万人	-	25%減少 (H22との比較)	県民健康栄養調査		
⑥ 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上								
ア) 特定健康診査の実施率の向上	総数	39.2%	46.5% (H27)	50.8% (R2)	70.0%	特定健康診査・特定保健指導実施状況に関するデータ(厚生労働省)		
イ) 特定保健指導の実施率の向上	総数	18.2%	28.6% (H27)	35.3% (R2)	45.0%			
⑦ 食塩摂取量の減少(再掲)	総数 (20歳以上)	9.9g	9.7g	-	8.0g	県民健康栄養調査		

# 1 健康徳島21(2018年改定版) 目標項目

分野	目標項目	対象	ベースライン(H22)	改定時(H28)	現状値(最新値)	目標値(R5)	データソース	
	⑧ 成人の喫煙率の減少(再掲)	男性	29.1%	25.5%	—	18.0%	県民健康栄養調査	
		女性	5.2%	4.0%	—	3.0%		
糖尿病	① 合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少	総数	132人	139人(H27)	122人(R3)	120人	「わが国の慢性透析療法の現況」(日本透析医学会)	
	② 治療継続者の割合の増加	総数	51.6%	55.5%	—	75.0%	県民健康栄養調査	
	③ 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者の割合の減少)	総数	1.0%	1.0%(H26)	1.0%(R3)	減少	NDBオープンデータ(厚生労働省)	
	④ 糖尿病有病者の増加の抑制	総数(40歳以上)	5.3万人	4.9万人	—	増加の抑制	県民健康栄養調査	
	⑤ 糖尿病予備群推計数の増加の抑制	総数(40歳以上)	—	7.6万人	—	増加の抑制	県民健康栄養調査	
	⑥ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群推計数の減少(再掲)	総数	13.4万人	11.0万人	—	25%減少(H22との比較)	県民健康栄養調査	
	⑦ 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上(再掲)							
		ア) 特定健康診査の実施率の向上(再掲)	総数	39.2%	46.5%(H27)	50.8%(R2)	70.0%	特定健康診査・特定保健指導実施状況に関するデータ(厚生労働省)
		イ) 特定保健指導の実施率の向上(再掲)	総数	18.2%	28.6%(H27)	35.3%(R2)	45.0%	
	COPD	① COPDの認知度の向上	総数	—	19.4%	—	80.0%	県民健康栄養調査
② 成人の喫煙率の減少(再掲)		男性	29.1%	25.5%	—	18.0%	県民健康栄養調査	
	女性	5.2%	4.0%	—	3.0%			
<b>3 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標</b>								
心の健康・自殺予防	① 自殺者の減少(人口10万対)	総数	21.9(H18)	18.7	12.5	減少	警察庁統計	
	② 一般かかりつけ医と精神科医の連携のための会議(GP会議)の設置	総数	—	2	3	3以上	健康づくり課による把握	
	③ 自殺予防サポーターの増加(ゲートキーパー)	総数	—	28,121人	53,073人(R4.12末)	50,000人	保健福祉政策課による把握	
	④ 産前・産後サポート事業又は産後ケア事業を実施している市町村の増加	24市町村	—	3市町村(H29)	24市町村(R4)	増加	健康づくり課による把握	
	⑤ 従業員50人以上の事業所におけるストレスチェック制度導入事業所の割合の増加	事業所	—	85.1%(H29.9)	86.02%(H30)	100%	徳島労働局による把握	
子どもの健康	① 3歳児健康診査の受診率の向上	総数(3歳児)	91.9%	94.7%(H27)	97.06%(R2)	100%に近づける	地域保健・健康増進事業報告	
	② 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加							
	ア) 朝食を毎日食べる子どもの割合の増加	男子(小学5年生)	88.0%	80.7%	81.2%	100%に近づける	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	
		女子(小学5年生)	88.5%	82.2%	80.3%	100%に近づける		
	イ) 朝食を欠食する人の減少(朝食を欠食する人の割合)(再掲)	男性(20~30歳代)	29.4%(参考)	31.6%	—	15%以下	県民健康栄養調査	
		女性(20~30歳代)	20.6%(参考)	15.6%	—	15%以下		
ウ) 学校の体育の授業以外で、運動やスポーツをする時間(1週間あたり)の増加	男子(小学5年生)	623分(H26)	582分	545分	増加	全国体力・運動能力、運動習慣等調査		
	女子(小学5年生)	359分(H26)	363分	330分	増加			

# 1 健康徳島21(2018年改定版) 目標項目

分野	目標項目	対象	ベースライン(H22)	改定時(H28)	現状値(最新値)	目標値(R5)	データソース	
子どもの健康	エ) 1日の睡眠時間が6時間未満の子どもの割合の減少	男子(小学5年生)	7.2%(H22)	6.9%	3.8%	減少	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	
		女子(小学5年生)	5.2%(H22)	4.0%	2.6%	減少		
	③ 適正体重の子どもの増加							
	ア) 全出生数中の低出生体重児割合の減少	総数	8.9%(H23)	10.2%	8.2(R3)	減少	人口動態統計	
イ) 肥満傾向にある子どもの割合の減少(中等度・高度肥満傾向児の割合)	男子(小学5年生)	7.45%(H23)	6.08%	6.90%	減少	徳島県立国公立小・中・高等学校及び特別支援学校 の全児童・生徒の保健統計		
	女子(小学5年生)	3.97%(H23)	3.62%	5.26%	減少			
高齢者の健康	① 高齢者の介護予防の取組							
	ア) ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している県民の割合の増加	総数	-	-	-	80.0%	県民健康栄養調査 ※参考:日本整形外科学会調査 44.4%(H27)	
	イ) 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	65歳以上	14.9%	15.5%	-	22.0%	県民健康栄養調査	
	ウ) 毎日体重を量る人の増加(再掲)	男性(20歳以上)	19.2%	19.2%	-	22.0%	県民健康栄養調査	
		女性(20歳以上)	28.6%	25.3%	-	32.0%		
	③ 高齢者の社会参加の促進(就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)							
	シルバー大学院における資格取得者数の増加	総数	566人	1,230人	1,725人(R4見込み)	1,835人	ダイバーシティ推進課による把握	
	④ 地域における高齢者支援の充実							
	ア) 介護予防リーダーの活動実績人数の増加	総数	-	-	1,633人(R5.1末)	増加	長寿いきがい課による把握	
	イ) 認知症サポーター数の増加	総数	-	63,215人	107,102人(R4.12末)	90,000人	長寿いきがい課による把握	
4 健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標								
社会環境の整備	① 健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている県民の割合の増加							
	ア) 健康や医療サービスに関係したボランティア活動をしている割合	総数	2.8%(H23)	2.8%	-	25.0%	社会生活基本調査(総務省)	
	イ) 県内NPO法人の設置数(保健、医療又は福祉の増進を図る活動)	NPO法人	155(H22)	192(H29.10)	183(R4.1)	増加	県民環境政策課による把握	
	② 健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う企業登録数の増加(健康とくしま応援団)							
	事業所及び団体等	1,296(H24.10)	1,813(H29.10)	1,829(R5.2)	増加	健康づくり課による把握		
	③ 健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加							
	ア) 民間団体から報告のあった活動拠点数	薬局・栄養ケアステーション	115(H24)	378(H29.12)	385(R5.2)	増加	薬務課・健康づくり課による把握	
	イ) 食生活改善推進員数	総数	1,001人(H24)	1,004人(H29)	540人(R5.2)	増加	健康づくり課による把握	
④ 健康格差対策に取り組む市町村の増加(市町村健康づくり計画策定、健康課題の把握と対策)								
市町村	19(H24)	22(H29)	23(R5.2)	全市町村(24市町村)	健康づくり課による把握			
5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善に関する目標								
① 適正体重を維持している者の増加								
ア) 肥満(BMI25以上)の割合の減少	男性(20~60歳代)	35.1%	32.5%	-	28.0%	県民健康栄養調査		
	女性(40~60歳代)	24.5%	20.3%	-	19.0%			
イ) やせ(BMI18.5未満)の減少	女性(20~30歳代)	20.0%	18.4%	-	減少			
② 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制(再掲)								
65歳以上	14.9%	15.5%	-	22.0%	県民健康栄養調査			

# 1 健康徳島21(2018年改定版) 目標項目

分野	目標項目	対象	ベースライン (H22)	改定時 (H28)	現状値 (最新値)	目標値 (R5)	データソース
栄養・ 食生活	③ 適正な量と質をとる者の増加						
	ア) 食塩摂取量の減少	総数 (20歳以上)	9.9g	9.7g	—	8.0g	県民健康栄養調査
	イ) 脂肪エネルギー比率の適正化 (1日当たりの平均摂取比率)	総数 (20歳代)	27.3%	28.8%	—	30%以下	
		総数 (30歳代)	27.5%	29.2%	—	30%以下	
		総数 (40歳代)	26.7%	27.1%	—	30%以下	
	ウ) 野菜と果物の摂取量の増加						
	A 野菜の摂取量(平均値)の増加	総数 (20歳以上)	280g	316g	—	350g	県民健康栄養調査
	B 果物の摂取量(100g未満の者)の 割合の減少	総数 (20歳以上)	57.8%	53.1%	—	30.0%	県民健康栄養調査
	エ) 野菜の適正量を知っている人の増加 (副菜の適量を小鉢5つ以上と思う人の 割合)	総数 (20歳以上)	37.2%	39.4%	—	50.0%	県民健康栄養調査
	オ) 朝食を欠食する人の減少(朝食を 欠食する人の割合)	男性 (20～30歳代)	29.4% (参考)	31.6%	—	15%以下	県民健康栄養調査
		女性 (20～30歳代)	20.6% (参考)	15.6%	—	15%以下	
	カ) 栄養のバランスを考えて食品を選 んでいる人の割合	男性 (20歳以上)	45.5%	49.4%	—	50.0%	県民健康栄養調査
		女性 (20歳以上)	78.5%	80.1%	—	80.0%	
	キ) 外食や食品を購入するときに栄養 成分表示を参考にする人の割合の増加	男性 (20歳以上)	21.6%	24.1%	—	25.0%	県民健康栄養調査
		女性 (20歳以上)	48.0%	47.9%	—	55.0%	
	④ 毎日本体重を量る人の増加	男性 (20歳以上)	19.2%	19.2%	—	22.0%	県民健康栄養調査
		女性 (20歳以上)	28.6%	25.3%	—	32.0%	
	⑤ 栄養表示やヘルシーメニューの提供 等に取り組む飲食店等の登録数の増加 (健康づくり推奨店登録数)	飲食店等	89店 (H24.9)	122店 (H29.10)	126店 (R5.2)	増加	健康づくり課による把握
	⑥ 利用者に応じた食事の計画、調理及 び栄養の評価、改善を実施している特定 給食施設の割合の増加	特定給食施設	76.8%	79.4%	81.1% (R3)	80.0%	衛生行政報告例
	⑦ 栄養・食情報等の発信に取り組んでいる給食施設数の増加						
ア) 栄養指導を実施している施設の割 合	給食施設	61.7% (H23)	67.2%	61.2% (R3)	70.0%	特定給食施設等栄養管理 状況調査	
イ) 栄養表示等を実施している施設の 割合	給食施設	63.6% (H23)	76.3%	78.2% (R3)	80.0%		
身体活動・ 運動	① 日常生活における歩数の増加	男性 (20～64歳)	7,486歩	6,786歩	—	9,000歩	県民健康栄養調査
		女性 (20～64歳)	6,489歩	6,647歩	—	8,500歩	
		男性 (65歳以上)	5,907歩	5,811歩	—	7,000歩	
		女性 (65歳以上)	4,909歩	5,553歩	—	6,000歩	
	② 運動習慣者の割合の増加	男性 (20～64歳)	28.4%	26.2%	—	36.0%	県民健康栄養調査
		女性 (20～64歳)	24.7%	24.5%	—	33.0%	
		男性 (65歳以上)	44.4%	31.7%	—	58.0%	
		女性 (65歳以上)	42.0%	45.5%	—	48.0%	
休養	① 睡眠による休養を十分にとれていない 人の減少	総数	21.6%	24.8%	—	減少	県民健康栄養調査
	② 週労働時間60時間以上の雇用者の 割合の減少	総数	12.5% (H19)	8.8% (H24)	7.8% (H29)	減少	就業構造基本調査(総務省)

# 1 健康徳島21(2018年改定版) 目標項目

分野	目標項目	対象	ベースライン (H22)	改定時 (H28)	現状値 (最新値)	目標値 (R5)	データソース	
飲酒	① 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上, 女性20g以上の人)の割合の減少	男性	13.0%	11.5%	—	減少	県民健康栄養調査	
		女性	3.2%	6.1%	—	減少	県民健康栄養調査	
	② 妊娠中の飲酒をなくす	妊婦	—	0.9%	0.7% (R2)	0.0%	健やか親子21(第2次)親子の健康度調査	
喫煙	① 喫煙が及ぼす健康影響を知っている人の増加							
	ア) 喫煙が及ぼす健康影響を知っている人の増加							
	A 肺がん	総数	92.1%	93.0%	—	100%に近づける	県民健康栄養調査	
	B 喘息	総数	71.6%	74.1%	—			
	C 気管支炎	総数	75.2%	77.1%	—			
	D 心臓病	総数	61.2%	62.5%	—			
	E 脳卒中	総数	62.9%	66.2%	—			
	F 胃潰瘍	総数	46.3%	46.1%	—			
	G 妊娠に関連した異常	総数	85.0%	88.6%	—			
	H 歯周病	総数	53.6%	58.2%	—			
	イ) 受動喫煙が及ぼす健康影響を知っている人の増加							
	A 肺がん	総数	87.8%	90.2%	—	100%に近づける	県民健康栄養調査	
	B 喘息	総数	71.2%	75.8%	—			
	C 心臓病	総数	56.3%	59.1%	—			
	D 妊娠に関連した異常	総数	83.3%	87.1%	—			
	② 成人の喫煙率の減少	男性	29.1%	25.5%	—	18.0%	県民健康栄養調査	
		女性	5.2%	4.0%	—	3.0%		
	③ 妊娠中の喫煙をなくす	妊婦	4.4% (H25)	2.7%	2.0% (R2)	0.0%	健康づくり課による把握	
	④ 公共施設等での禁煙, 分煙に取り組む施設の増加							
	公共施設 ア) 禁煙	県	93.9% (H25.1)	95.8% (H29)	99.1% (R3)	増加	健康づくり課による把握	
		市町村	84.2% (H24.2)	95.5% (H29)	99.1% (R3)			
	公共施設 イ) 分煙	県	94.6% (H25.1)	96.7% (H29)	100% (R3)			
		市町村	86.8% (H24.2)	96.4% (H29)	100% (R3)			
⑤ 日常生活で受動喫煙(家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関)の機会を有する人の割合の減少	行政機関	9.5%	6.6%	—	0.0%	受動喫煙のない職場の実現 県民健康栄養調査		
	医療機関	8.6%	5.6%	—	0.0%			
	職場	45.2%	31.2%	—	3.0%			
	家庭	8.5%	7.2%	—	17.0%			
	飲食店	55.4%	43.5%	—	—			
⑥ 禁煙宣言事業所の増加	事業所及び団体等	769 事業所 (H24.10)	1,207 事業所 (H29.10)	1,214 事業所 (R5.2)	増加	健康づくり課による把握		
歯	① 歯の喪失防止							
	ア) 80歳で20歯以上の自分の歯を有する人の割合	80歳	24.7%	36.7%	—	50.0%	歯科保健実態調査	
	イ) 60歳で24歯以上の自分の歯を有する人の割合	60歳	59.3%	76.4%	—	75%以上を維持	歯科保健実態調査	
	② 歯周病を有する人の割合の減少							
	ア) 40歳代における進行した歯周炎を有する人の減少	40歳代	42.6%	51.0%	—	30.0%	歯科保健実態調査	
	イ) 60歳代における進行した歯周炎を有する人の減少	60歳代	54.8%	59.6%	—	50.0%	歯科保健実態調査	
	③ 乳幼児・学齢期のう蝕のない人の増加							
	ア) 3歳児でう蝕のない人の増加	3歳	72.8% (H23)	75.6% (H27)	86.7% (R2)	90.0%	地域保健・健康増進事業報告	
	イ) 12歳児でう蝕のない人の増加	12歳	51.6% (H23)	54.8%	65.7% (R3)	65.0%	学校保健統計調査	
	④ 過去1年間に歯科健診を受診した人の増加	総数	43.6%	52.5%	—	60%以上	県民健康栄養調査	
⑤ 70歳以上で飲み込みにくさを自覚している者の減少	70歳以上	—	32.3%	—	25.0%	県民健康栄養調査		

## 令和5年度改定予定の計画

計画名（計画期間）	根拠法令／概要
健康徳島 2 1 (H30.4～R6.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根拠法令／健康増進法第8条</li> <li>● 県民の健康寿命延伸を目指す計画として策定</li> </ul>
徳島県 歯科口腔保健推進計画 (H30.4～R6.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根拠法令／歯科口腔保健の推進に関する法律第13条</li> <li>● 「笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり条例」の推進計画として策定</li> </ul>
徳島県 がん対策推進計画 (H30.4～R6.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根拠法令／がん対策基本法第12条</li> <li>● がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんの克服を目指す計画として策定</li> </ul>
徳島県 循環器病対策推進計画 (R3.10～R6.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根拠法令／健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法第11条</li> <li>● 脳血管疾患・心疾患による死亡率減少を目指す計画として策定</li> </ul>